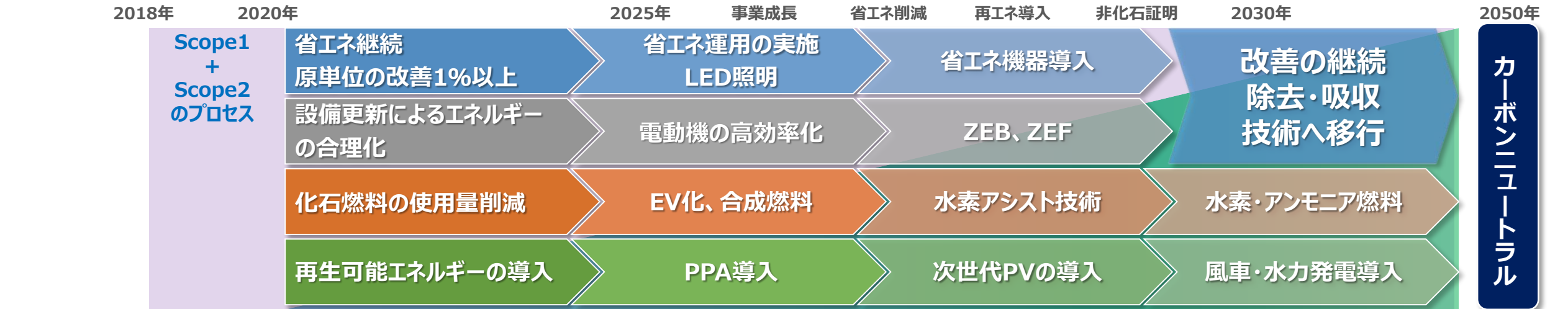
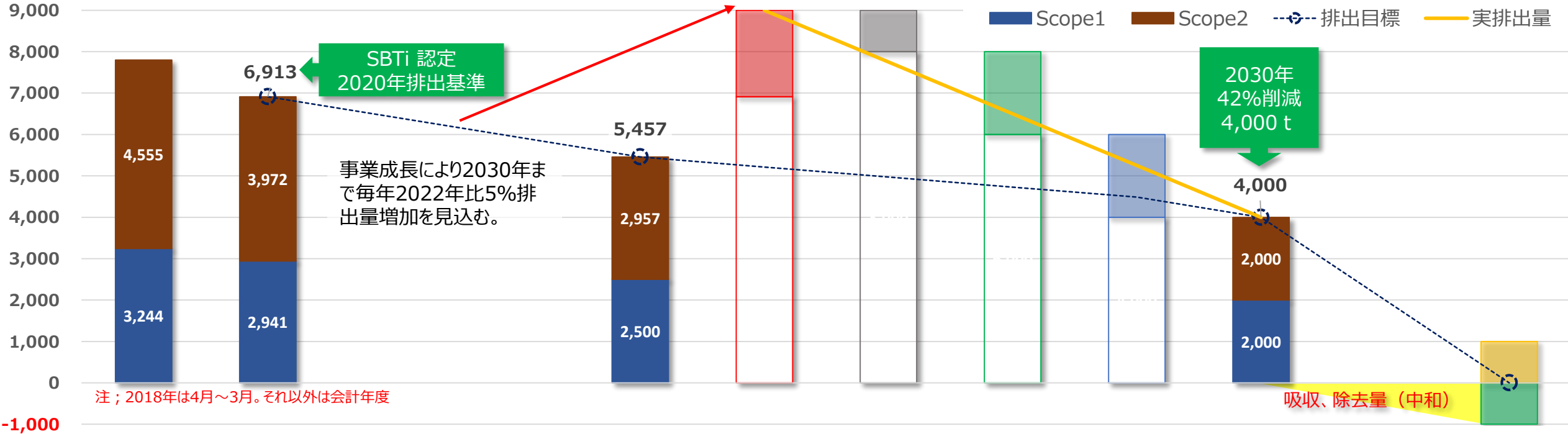


再生可能エネルギーと Circular Economyで実現する カーボンニュートラル戦略

ハリタ金属株式会社

カーボンニュートラル トランジション戦略と実行のガバナンス体制

ハリタ金属株式会社のカーボンニュートラル トランジション戦略



2030年に向けた技術導入

2050年に向けた技術変革

トランジション戦略実行 のガバナンス体制

取締役会

経営上の戦略、
計画の承認

取締役会のサポート
や企画立案

事業戦略本部

リサイクル事業部

輸送統括グループ

営業企画グループ

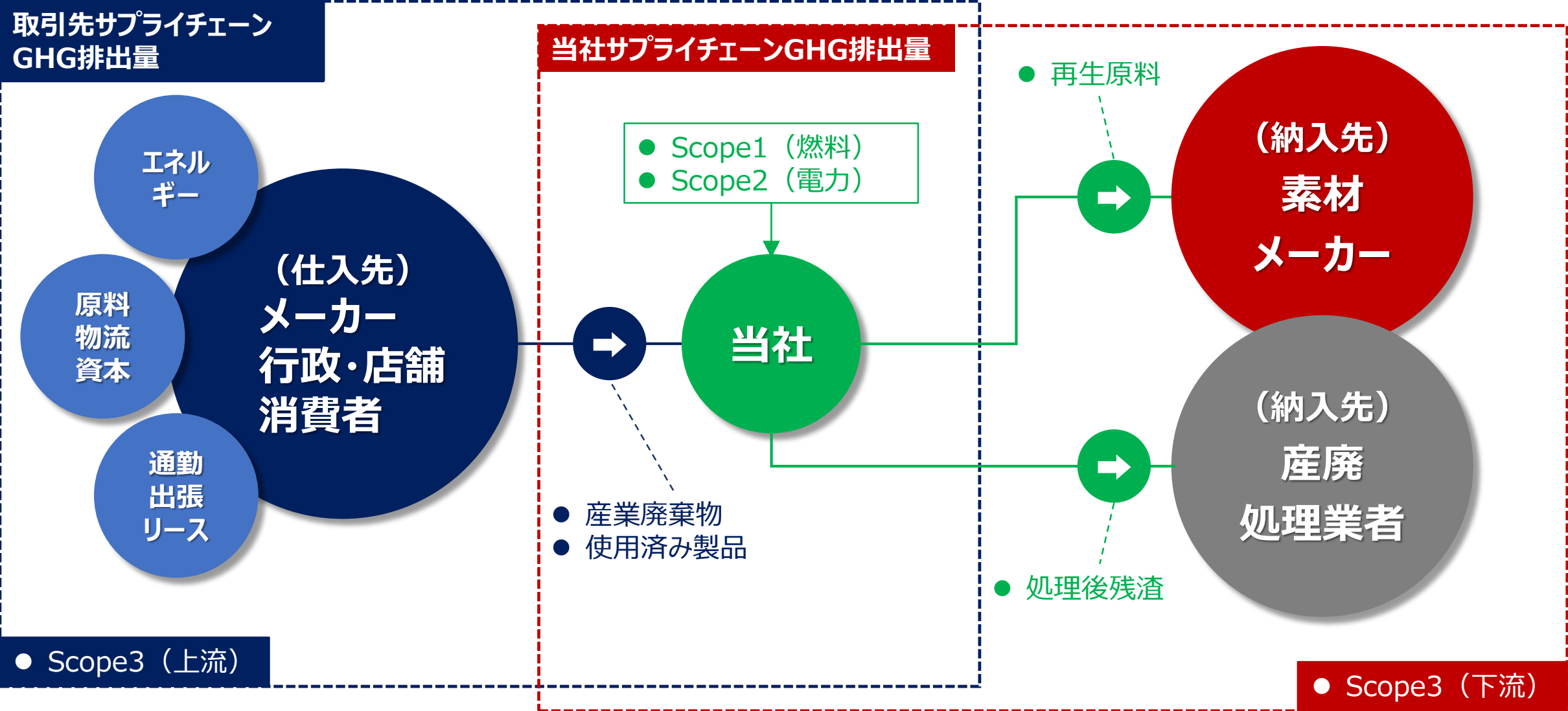
総務チーム

中期経営計画に落とし込んで実行する組織

**当社の考えるカーボンニュートラルは、
Scope3のGHG排出最小化モデル。**

当社の考えるカーボンニュートラルは、Scope3のGHG排出最小化モデル。

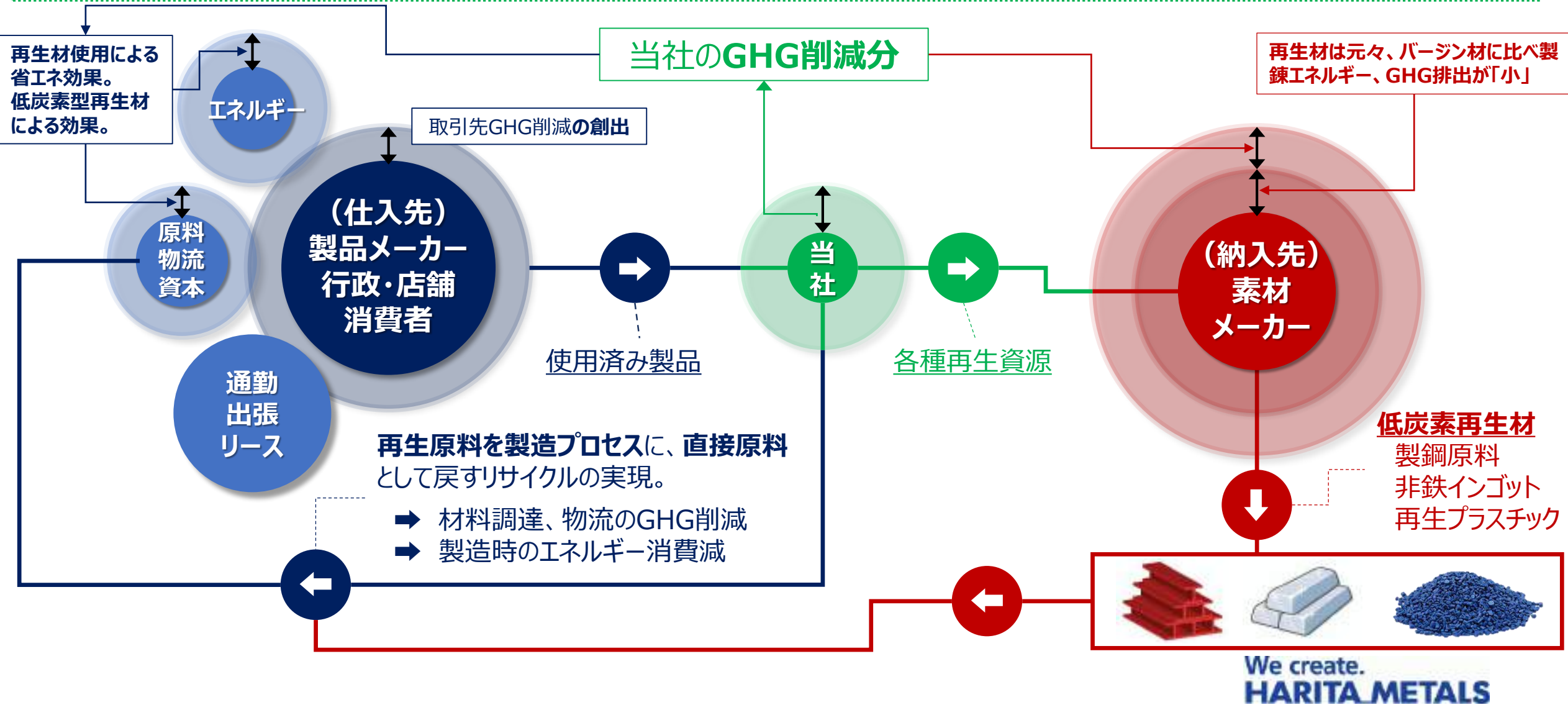
自社のGHG排出量削減の取組みを、連鎖的にステークホルダーのScope3排出削減に繋げる。
その結果、サプライヤーのビジネスチャンスの拡大にもつながる。



当社の考えるカーボンニュートラルは、Scope3のGHG排出最小化モデル。

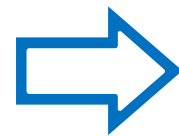
Scope3（＝サプライチェーン）GHG排出 最小化モデルの考え方

- 取引先のGHG排出削減に貢献
- リサイクラーのGHG排出削減
- 納入先のGHG排出削減に貢献



Circular Economyで実現するカーボン ニュートラルの経営戦略

3 R・資源循環

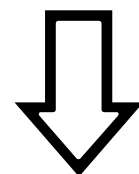


Circular Economy

循環経済

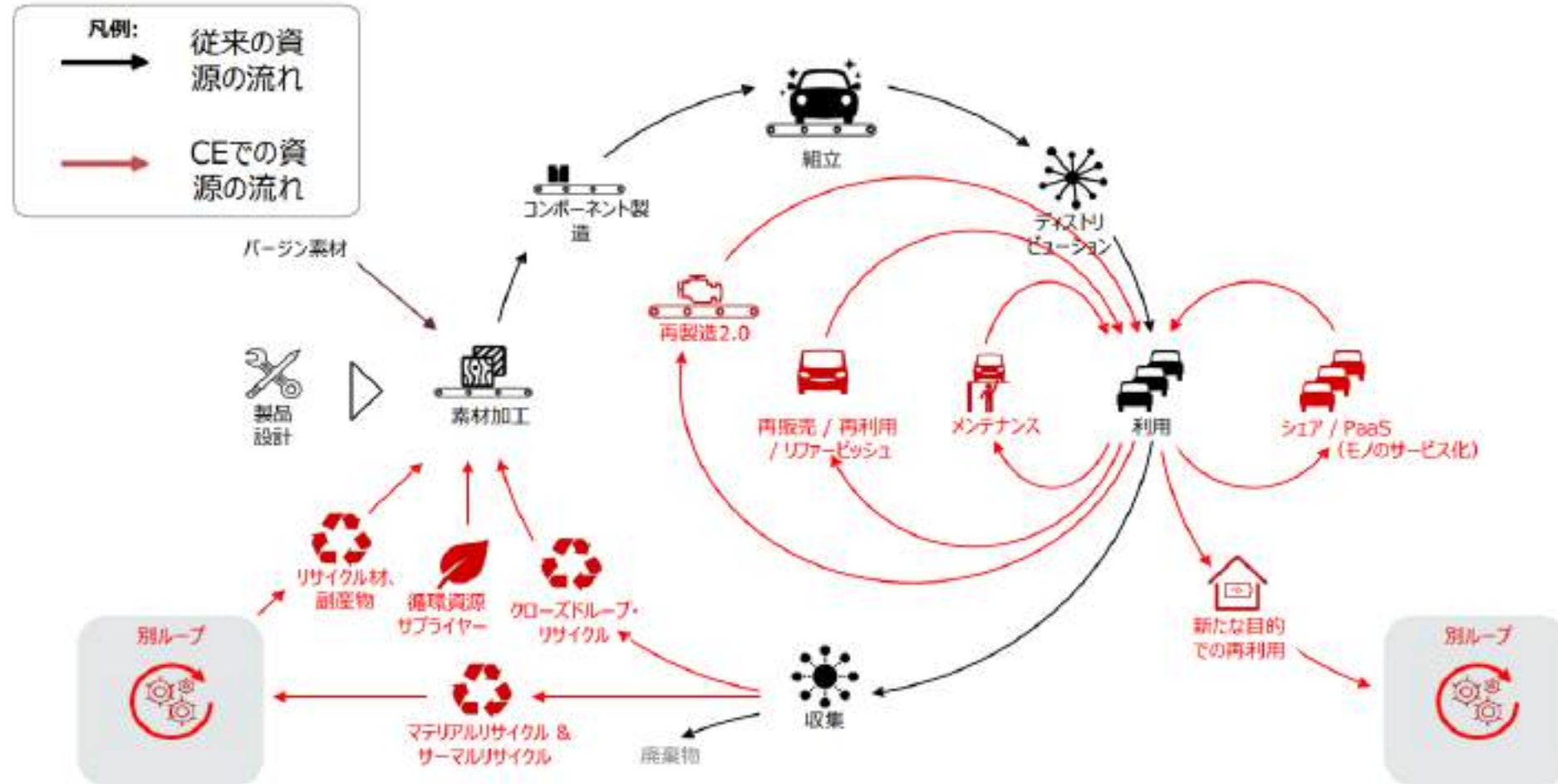
廃棄物処理の適正化視点

新しい循環価値創造による
持続可能な経済



カーボンニュートラル

サーキュラー・エコノミー（Circular Economy） は脱炭素の強力な手段となる。



出典 経済産業省 循環経済ビジョン 報告書

We create.
HARITA METALS

中期経営ビジョン2030戦略イメージ

既存ビジネスモデル

- ・各種選別の高度化
- ・アップグレードリサイクル推進
- ・トレーサビリティシステム構築
- ・ブロックチェーン活用
- ・次世代型工場 (CO₂=0, FA)

NEWビジネスモデル

- ・GHG SCマネジメント (SBT・RE100・TCFD)
- ・蓄電ビジネス (需給調整)
- ・地域マイクログリッド構築
- ・メタネーション

「人財×DX×GX」のイノベーションによる新たなバリュー創造で未来を変えていく。2030年度にはリサイクル事業の枠を超えたNewビジネス領域を売上比50%まで高める。



カーボンニュートラルを達成する Circular Economyの戦略的事例

- 新幹線アルミ水平リサイクル
- ASR（自動車破碎残渣）プラリサイクル
- 低炭素コースター リサイクルと伝統産業の「新結合」

アルミを破砕選別する世界初の技術により 製造時のCO2排出量の削減の事例



廃棄新幹線

We create.
HARITA METALS



① 廃棄車両から素材を抽出



② 構体素材を溶解



③ ビレット（元素材）を精製



④ ビレットを押出成型

荷棚下パネル 荷棚

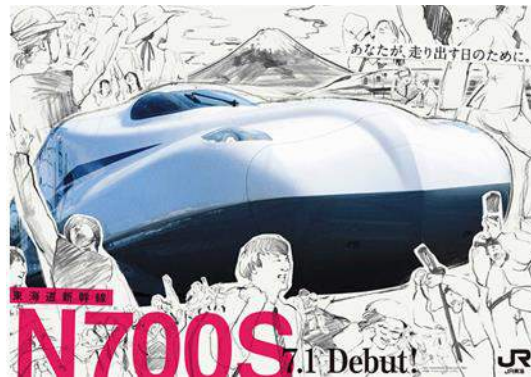


循環利用された内装部品

 **三協立山株式会社**
再生アルミを使用する技術

We create.
HARITA METALS

アルミニウム高度水平リサイクルフローにより 製造時のCO2が削減可能に。



ASRのプラスチック再資源化による 自動車リサイクルの課題解決

ASR

“Automobile Shredder Residue”
自動車破碎残渣



処理困難廃棄物

プラスチックリサイクル原料



RPF（固形燃料）



有益資源に転換



ASRの自動車プラスチックリサイクル工程の説明を受ける岸田首相

出典：経済産業省 産業技術環境局「成長志向型の資源自律経済戦略の概要」



低炭素コースター リサイクルと伝統産業の 「新結合」

原材料
100%エアコンリサイクル銅

❖ Press Release ❖

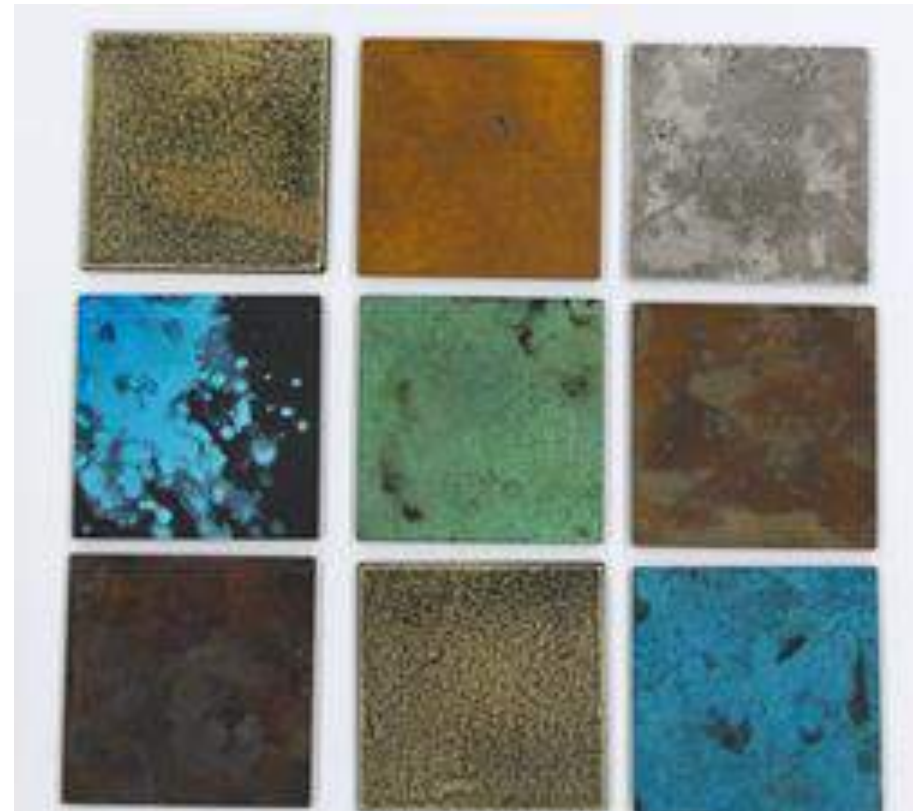
●今後の展望

伝統と革新が共存するこのプロジェクトは、未来への架け橋となるだけでなく、サーキュラーエコノミーの実践例として、持続可能な社会の実現にも大いに貢献します。

伝統産業も国内におけるカーボンプライシング、品目拡大が予測される輸出時の越境炭素税への対応に無縁ではありません。そのため、製品製造と同時にカーボンフットプリントの計測を行いながら、脱炭素高岡器2.0へ向け、高岡市カーボンニュートラルの一助となることを計画しております。

また、伝統産業をさらに盛り上げるため、地域経済と環境に貢献する取り組みを加速させることも目指しています。資源の効率的な利用により最大限の付加価値を生み出し、環境負荷を軽減しながら経済成長を継続させる「持続可能な社会」を実現することに力を注いでいます。

このように弊社は広い視野を持って地域産業と協業することで、より持続可能な未来を築くための取組を加速させる一翼を担いたいと考えています。伝統産業とリサイクルが融合したこのプロジェクトが、他の産業や企業にも良い先例となり、地球環境への負荷を減らしながら経済的な成長を達成するためのモデルとなることを期待しています。



サプライチェーン・カーボンニュートラル ハリタ金属は 先行・先攻し未来を待ち伏せ！

